



第三世代が考える

ヒロシマ「

」継ぐ展...

Hiroshima - 3rd Generation Exhibition : Succeeding to History

実施報告書

<http://tsuguten.com>

会期：2015年7月30日（木）～8月6日（木）

時間：11:30-23:00

場所：東京 東中野 Space&Cafe ポレポレ坐

「考える」ことからはじめよう
ーヒロシマがおしえてくれることー



第三世代が考える
ヒロシマ「継ぐ展」
Hiroshima - 3rd Generation Exhibition : Succeeding to History

2015年7月30日(木) - 8月6日(木)

【会場】space&cafe ポレポレ坐 【時間】11:30-23:00 【入場】常設展 無料

〒164-0003 東京都中野区東中野4丁目4-1 ポレポレ坐ビル1階 TEL:03-3227-1445

休館日:8月3日(月) ※イベント開催時の常設展 時間:2日 14:00-18:00 6日 7:45-9:00 / 12:00-17:30

主催:ヒロシマ「継ぐ展」実行委員会 企画・構成:久保田 涼子 URL:<http://tsuguten.com> Facebook:<https://www.facebook.com/tsuguten> Twitter:https://twitter.com/h_tsuguten
後援:広島市, 中野区, 中国新聞社, 広島ホームテレビ, 広島エフエム放送, テレビ新広島, 広島テレビ, 中国放送, FMちゅーピー 76.6MHz, HIROSHIMA SPEAKS OUT, クリエイター集団ROOT
技術協力:株式会社アーキタイプ 協力:Peace Porter Project, とうろう流し実行委員会, 自然派レストランAGRI, (有)水木畳店, Coco-Factory ナレーター事業部, 津久井智子, Baobab Design Company
協賛:宮島 大本山 大聖院, 株式会社ファンブ, 株式会社DMC広島, 森の風ようちえん, 株式会社セラマ, sgmr/shigemori-design ロゴ:伊藤哲朗 イラスト:一條おろち ポスターデザイン:和泉直樹

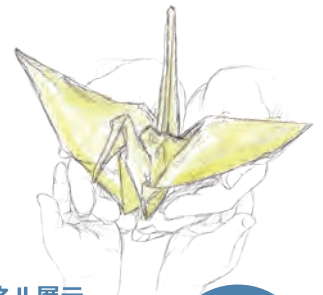
わたしたちは過去にあった事実を知り、そこから何を心得、どう動いていけばよいのでしょうか。

この夏、東京にヒロシマをテーマとした「考えるきっかけの場」をつくりま

会場にちりばめられた「知る」「学ぶ」「聞く」に分けたヒントから

あなたなりの答えを見つけ出し「継ぐ」のコーナーで想いを共有してください。

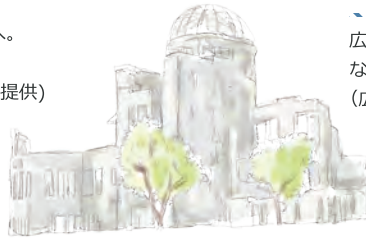
夏休みの自由研究
素材もあります！



「知る」
Knowing

第3世代が見た広島風景

今と昔はつながっている。2015年の広島から70年前の広島へ。街の風景を写真でさかのぼります。
写真：及川誠・山本早苗(2015年)、広島平和記念資料館(所蔵・提供)



広島原爆資料パネル展示

広島に原爆投下された経緯、被爆の実相などのパネル展示
(広島平和記念資料館提供)

「学ぶ」
Learning

「絵で読む 広島原爆(福音館書店)」原画展

広島に長期滞在をし、綿密な聞き込みから70年前の8月6日前後の様子を描写した「絵で読む 広島原爆(福音館書店)」の原画展 原画展示：西村繁男

広島関連書籍紹介

平和学習のヒントが詰まった書籍・絵本のご紹介。

「聞く」
Listening

広島リアルトーク

会期中、被爆者・伝承者・ピースボランティアの方々が会場にいらっしやいます。もっと知りたいこと、疑問に思ったことなどを直接聞いてみてください。主催者は毎日常駐しています。

7/30~31,8/4~5 13:00-15:00 / 18:30-20:30
8/1 ※とうろう作りWS内にて 12:30-14:00 / 16:30-18:00
8/2 15:00-18:00
8/6 12:30-14:30 / 16:30-17:30

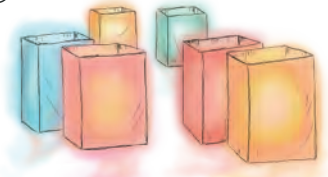


とうろうに込めるメッセージ

平和へのアクションやメッセージをのせて、会場のスクリーンにとうろうを流しましょう。お手持ちのスマートフォン、タブレット、パソコンからもご参加頂けます。
※8月6日広島 元安川でのとうろう流し会場で同時開催。

コンテンツ開発：株式会社アーキタイプ
Sound：鎌田まみ
<http://tsuguten.com/message/>

「継ぐ」
Succeeding



ヒロシマの記憶を継ぐひとインタビュー展示

今、ヒロシマを語り継いでいる人たちは何を想い、何を伝えようとしているのでしょうか。70年前の8/6を知る被爆者、海外で講演をしている伝承者、ピースボランティアなど8名を取材したインタビュー展示

協力：岡田恵美子さん(被爆者)、河野昭人さん(被爆者)、永田政美さん(被爆者)、企画者の祖母(被爆者)、平野由美恵さん(被爆体験 伝承者)、植原泰一さん(ピースボランティア)、保田麻友さん(Peace Porter Project代表)、HIROSHIMA SPEAKS OUTさん(広島を拠点に平和推進活動を担う団体)

イベントのご紹介

とうろう作りワークショップ、ともしびライブ、朗読劇は予約制です。定員になり次第締め切らせていただきます。ご予約は、ヒロシマ「継ぐ」展のWEBサイト、もしくは、各予約専用メールにて承ります。



8/1(土)

とうろう作りワークショップ 定員：各12名

被爆者・伝承者・広島の文化人と対話しながら、とうろうにピースメッセージを書き込みます。
完成したとうろうは、広島で行われる8月6日のとうろう流し時にPeace Porter Projectが代行して流します。

12:30-14:00
16:30-18:00

ゲスト

岡田恵美子さん(被爆者)平野由美恵さん(被爆体験 伝承者)三代目春駒さん(マーケティングコンサル、ミュージシャン、武術家)他
※ゲストは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

参加費

とうろう1個につき500円 ※広島までの郵送料、材料費含む

予約専用メール

hiroshimatsuguten+tourou@gmail.com

8/6(木)

クロージングイベント：朗読劇「父と暮せば」

原作：井上ひさし 定員：50名

18:30 開場
19:30-21:30

出演

朗読劇(90分)出演者：柳田ありす・依野枝(朗読)、芳晴(音楽・ナレーション)ゲストメッセージ：被爆者 河野昭人さん、閉会のご挨拶：代表 久保田涼子ミュージックビデオ：「夕風」上映

参加費

一般2,500円 大学生・中学生・高校生1,500円 小学生以下 無料
※カフェもご利用いただけます

予約専用メール

hiroshimatsuguten+live@gmail.com

8/2(日)

ともしびライブ 定員：50名

広島出身のミュージシャン・パフォーマーが、8/6と向き合います。

12:00 開場
13:00-14:00

出演

PORI(タップダンス)、久保田涼子(歌)、シーなどシユウ(椎名まさ子、梶山シユウ：歌、ピアノ、ベース)、梅原新(ギター)、岡村直史(映像)

参加費

一般2,500円 大学生・中学生・高校生1,500円 小学生以下 無料
※カフェもご利用いただけます

予約専用メール

hiroshimatsuguten+live@gmail.com

8/6(木)

8月6日の広島朝を体験する

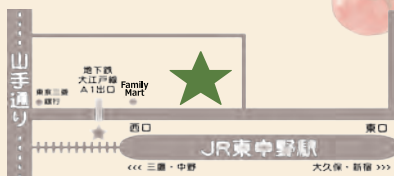
「小さい頃、8月6日の朝は、どのテレビをつけても平和記念式典の映像一色でした。」
イベント最終日は早朝から開場し、式典の様子を中継し、8時15分に黙とうを捧げます。広島朝を東京で体験してください。

7:45 開場
8:00-9:00

期間中の「広島おいしいもの」コラボメニュー！！

会期中、広島瀬戸田レモンを使ったレモンケーキ、広島産の野菜を使ったイベント特別メニューをポレポレ座のカフェメニューとコラボしてご提供いたします。
レモンケーキ：自然派レストランAGRI

【会場】space&cafeポレポレ座
〒164-0003 東京都中野区
東中野4丁目4-1
ポレポレ座ビル1階
TEL:03-3227-1445
JR中央総線
東中野駅西口より徒歩1分



【会期】2015年7月30日(木) - 8月6日(木)11:30-23:00 【休館日】8月3日(月)
※イベント開催時の常設展 時間
2日 14:00-18:00 6日 7:45-9:00 / 12:00-17:30

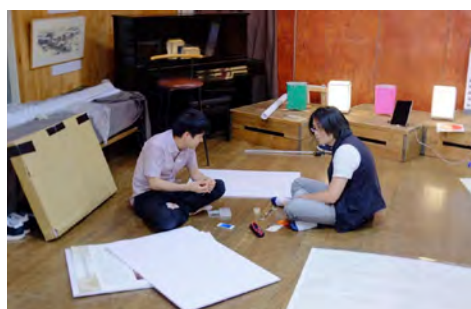
<http://tsuguten.com>

space&cafe ポレポレ座

設 営

HIROSHIMA 継ぐ展

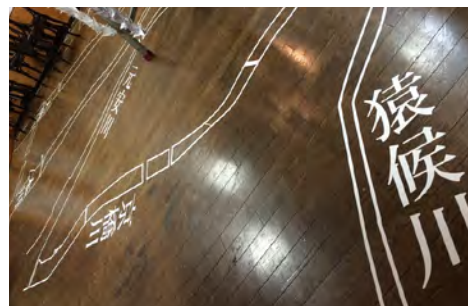
2015年7月29日(水)～30日(木) 午前中
スタッフ17名が16時間かけて設営。



常設展示

HIROSHIMA 継ぐ展

常設展示はカフェと併設して 11:30-23:30 まで無料で開催。
来場者は親子連れが大変多く、1 週間の会期中 約 500 名の方にご来場頂きました。



「知る」
Knowing

第3世代が見た広島風景

2015年の広島から70年前の広島へ。被爆建物を中心に街の風景を写真でさかのぼる写真展。

写真：及川誠・山本早苗（2015年）、広島平和記念資料館（所蔵・提供）



「知る」
Knowing

「絵で読む 広島原爆(福音館書店)」原画展

広島に長期滞在をし、綿密な聞き込みから70年前の8月6日前後の様子を描写した「絵で読む 広島原爆(福音館書店)」の原画展 原画展示:西村繁男



「学ぶ」
Learning

広島原爆資料パネル展示

広島に原爆投下された経緯、被爆の実相などのパネル展示（広島平和記念資料館提供）



「学ぶ」
Learning

広島関連書籍紹介

平和学習のヒントが詰まった書籍・絵本のご紹介。



「聞く」
Listening

広島リアルトーク

会期中、毎日日替わりで被爆者・伝承者・ピースボランティアの方々が会場にいらっしやり、来場者と対話を行いました。

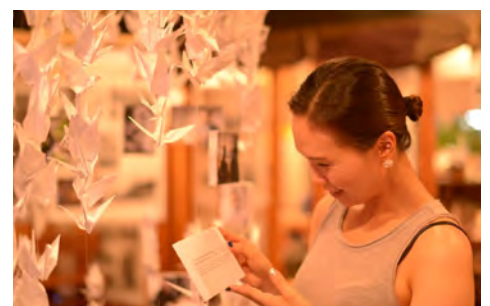


「聞く」
Listening

ヒロシマの記憶を継ぐひとインタビュー展示

今、ヒロシマを語り継いでいる人たちは何を想い、何を伝えようとしているのでしょうか。70年前の8/6を知る被爆者、海外で講演をしている伝承者、ピースボランティアなど8名を取材したインタビュー展示

WEB サイトへ取材記事全文掲載：<http://tsuguten.com/#sec05>

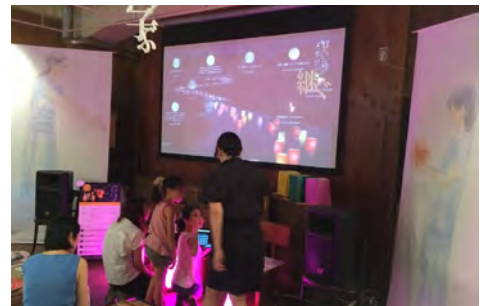
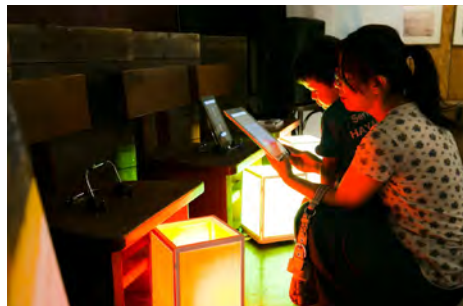


「継ぐ」
Succeeding

とうろうに込めるメッセージ

平和へのアクションやメッセージをのせて、会場のスクリーンにとうろうを流しました。

※8月6日広島 元安川でのとうろう流し会場で同時開催。 <http://tsuguten.com/message/>
コンテンツ開発:株式会社アーキタイプ Sound:鎌田まみ



HIROSHIMA
継ぐ展

8月6日はとうろう流し会場内、原爆の子の像横に継ぐ展ブースが設けられ、とうろうに込めるメッセージと一部企画展内の展示を行い、東京会場と広島をつなぎました。



8/1 (土) とうろう作りワークショップ

被爆者、伝承者、被爆二世の文化人と対話をしながら8月6日に広島で流されるとろうろくにピースメッセージを書きこむワークショップ。ゲスト：被爆者 岡田恵美子、被爆体験伝承者 平野由美恵、文化人 三代目春駒。

ファシリテーター：福岡りえ 1部 12:30- 2部 16:30- 各回 12名、合計 24名の方にご参加いただきました。



HIROSHIMA
継ぐ展

8月6日に Peace Porter Project が東京会場で作られた
とらろを代行して元安川へ流しました。



イベント



8/2 (日) ともしびライブ

広島出身のパフォーマー、ミュージシャンが8月6日と向き合い表現しました。

タップダンサー：PORI 映像：岡村 直史

ミュージシャン：しーなとシュウ（ピアノ、ベース、ボーカル）、久保田 涼子（ボーカル）、梅原 新（ギター）



8/6 (木) 8月6日の広島朝を体験する

イベント最終日は7時45分に開場し、平和記念式典のテレビ中継を行いました。

都内から14名が参列、中継の終わりに広島から来られた被爆者河野昭人さんから一言を頂きました。



8/6 (木) クロージングイベント：朗読劇「父と暮せば」

クロージングイベントは、本企画展を行うきっかけとなった朗読劇「父と暮せば」を上演しました。

最後に被爆者からのメッセージ、主催者あいさつを行い7日間の会期を終了しました。

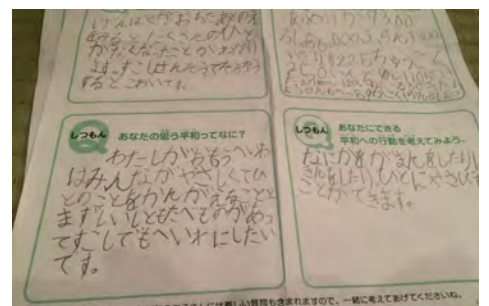
俳優：柳田ありす・依野枝 音楽、ナレーション：芳晴 司会進行：高田友紀



自由研究

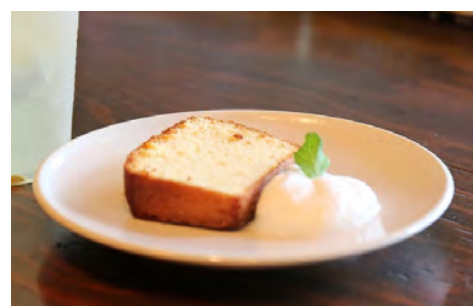
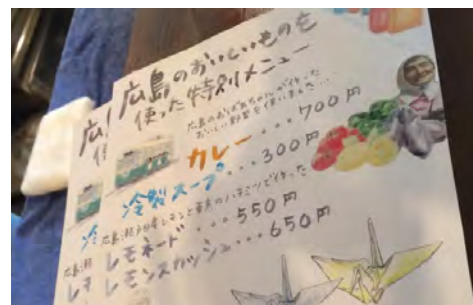
夏休み期間中の子どもたちに向けて、自由研究ツールを用意。企画展内の「知る」「聞く」「学ぶ」「継ぐ」コーナーを巡り20項目ある質問の答えを見つけるとヒロシマを深く学べる仕組みを作りました。また、消しゴムはんこ作家の協力を得て平和記念公園の地図が完成するスタンプラリーも行いました。

消しゴムはんこ：津久井智子 デザイン：アベケイスケ <http://tsuguten.com/kenkyu/>



「広島おいしいもの」コラボメニュー

会期中、広島のお店 自然派レストラン AGRI 提供の瀬戸田レモンを使ったレモンケーキ、レモンスカッシュ、レモネード
企画者祖母提供の野菜を使ったイベント特別メニュー（カレー、冷製スープ）をポレポレ坐のカフェメニューとコラボし
提供いたしました。



来場者感想抜粋



ヒロシマ「」継ぐ展へ。不気味な法案が通過しそうになったり、かといって、投票率が上がるわけでもなく。平和で過ごせることが当たり前の毎日で、戦争は遠い国の出来事と、ともしればなってしまう。

久しぶりに、戦争に心を向け。たぶん初めて子どもと話をしました。わからないなりに、一生懸命メモをとる息子とひたすら本を読み続ける娘。この子達が戦争に関わることはない未来であってほしいと思うけど、よその国の子どもに守ってもらうのも違うと思うし。考え始めるとキリがないけど。大人がじっくり観るもよし、家族で話し合いながら観るもよし。ぜひ、行ってみてください！

第三世代が考える ヒロシマ「」継ぐ展。約2年半、広島に住んだことがあります。でも当時は知ろうとは思わなかった。怖かったし。平和記念公園を自転車で通り抜けたこととか、夕方の凧、浮かぶ島、港へまっすぐ向かう道とか、思い出していました。あらためて、あの場所で起きたことだったんだな、と。用意されていた自由研究の質問がとても興味深く、復興の過程を内面から知ることができて、とても良かったです。8月6日まで展示されているそうです。

私自身戦争は実体験として知りませんが、子供たち（現在小学生）には「命の大切さ・人の痛み」の感じられる大人になって欲しいので『第三世代が考えるヒロシマ「」継ぐ展』を訪れました。当初、取り組むには重いテーマなので子供たちも「正直、自由研究は違う題材にしたい…」と逃げ腰でした。でも現地に行ったら少しずつ興味を持ち始めた様子で、結果的には子供達自ら進んで調べたり質問したり…。継ぐ展は入口・切っ掛けになりましたが、今後も長い時間をかけて知ってほしいなと思います。そして、ぜひ継続的にお話聞きたいので、関東の被爆者・伝承者がいらっしゃるのか調べてみようと思います。

本日、第三世代が考えるヒロシマ「」継ぐ展を見てきました。

中には原爆についての写真や解説、関連本などがあり、戦争と平和について考えさせられる内容でした。

見ながら感じたのは何も無い日常が一番平和だということ。

戦後70年たった今、戦争は体験していないけれど争いを作らない平和な日々を作っていかなきゃいけないんだと思う。この展示会、明日まで東中野でやっています。興味のある方は是非行ってみてください。

東中野ポレポレにて、ヒロシマを語り継いでいく企画展示。

知っているようで目を背けてしまいがちな歴史を、実際のその目で見て「あと3分時間がずれていたらここにはいなかったかもしれない」と話してくださる方のそのお気持ちの、なんとありがたく尊いことか。

冗談みたいに笑いながらあれこれ話して下さって、最後は目に涙をいっぱいためてらした。

明日がその日。たくさんの命の上に今を生きていられることを、ちゃんと思わなければ。

私は韓国人です。今日知り合いから誘われてきたのですが、すごく良い勉強になりました。

皆さんのPowerが全世界に広がりますように。

来場者感想抜粋



さいしょは楽しいのかな？おもしろいのかな？とっていたけど、きたらこんなやけどをしたりして、ひどいひがいをうけてかわいそうだった。せんそうはぜったいおこってほしくない。

子供と一緒に貴重なお話を伺えました。この夏初めて広島に行く予定の息子です。ありがとうございました。

恥ずかしながら、あまり知識がなく。母子で学ぶ良い機会でした。
平和への祈りを絶やさぬように。第三世代が考える ヒロシマ「」継ぐ展
夕方から行くには時間が足りなかったです。

参加させていただいたバングラデシュのアクラムさんは、日本語はあまりわからなくても、岡田さんの目を見ると強い思いが十分に伝わってきたと言ひ、バングラデシュの独立戦争の話や母国語を守るための闘いのお話をあとでしてくれました。広島では平和や原爆のイベントには何度か参加したことがあるんですが、今回東京で参加する機会をいただき、若い友人たちの反応から、生で聞く、感じる大切さを改めてしみじみ実感することができました。偶然近所の区民センターに置いてあったチラシで今回のことを知りましたが、東京の人々の関心も高いのもっと情報に触れることができるといいなと思います。

私の人生パートナーと一緒に「継ぐ展」を体験させていただき、とても良い時間だったと話し合いました。空間の構成はアーティストならではのセンスを感じ、親子での参加者が多かったことは印象的でした。

今日行ったライブ。ともしびライブ。広島出身アーティストが来たる8月6日に向き合う、というライブ。すごく刺激的なライブでした。広島とヒロシマの映像とタップダンス。つながりを感じるライブ構成、最後の熱いセッション。1時間とは思えない濃い時間でした。ライブ後は展示会場になって、8月6日に向き合う。プロデューサーの久保田さんと話したり、久しぶりに原爆のパネルや絵本読んだり、被爆体験伝承者の方のお話を伺ったり。行ってよかった。いろいろ思い出した。

10年広島から離れてた間に、自分が広島で育って広島でしか経験できないことを経験してきたってことを忘れていた気がする。広島で育ったから出来ること折り鶴の折り方とかもそうなんだけど広島で育ったから歌える歌もあるんだよなって気づいた。それは広島で育たないと歌えない、表現できないものなんだと肌で感じた。声変わりまでいた合唱団で平和の歌を毎年歌っていた。自分にしか伝えられない想い。それを形にしてみたい。広島人として。今年の8月6日はまた新たな気持ちで迎えられそうです。

ヒロシマ「」継ぐ展。自ら知って、考えて、未来に繋げていくことが大切だと改めて思い知りました。そして運営の皆様の熱意にただただ感動です。



朝日新聞 2015年7月26日 朝刊掲載



中国新聞 2015年7月25日 朝刊掲載



産経新聞 SMAP多摩版 2015年7月24日号掲載



読売新聞 2015年7月30日 朝刊掲載

広島FM「5 COLORS」7月15日出演 / 8月6日 とうろうに込めるメッセージの中継
 RCCラジオ「おひるーな」7月21日出演 / RCCラジオ「Canvas」8月21日出演
 朝日新聞 8月6日 夕刊掲載 / 中野区役所 8月6日 取材、掲載

2015年 来場者数：東京会場 525名 広島会場 約 300名



【代表 / 企画構成】久保田涼子

【副代表】PORI (堀 雄太)

【企画補佐・会場デザイン】一條おろち

【企画補佐・カメラ】及川 誠 / 山本早苗

【広報】

ロゴデザイン：伊藤哲朗

フライヤーデザイン：和泉直樹

WEB制作：久保田涼子 / 西田優香

英訳協力：富田佳子 / William R Nelson

折込協力：馬場祐一 広報協力：ヤマグチタカシ

【運営スタッフ】

大山慶子 / 宮崎千尋 / 市川 遥 / 篠原俊弥 / 光野委久子

【第三世代が見た広島風景】

写真：及川誠 / 山本早苗 (2015年)、

広島平和記念資料館 (所蔵・提供)

【絵で読む広島原爆 原画展】

原画展示：西村繁男

キャプション製作：山本 耕 / 奥田 剛

【広島原爆資料パネル展示】

展示設計：新田隆浩

パネル：広島平和記念資料館提供

【広島リアルトーク】

岡田恵美子 (被爆者) / 平野由美恵 (伝承者) / 河野昭人 (被爆者)

【ヒロシマの記憶を継ぐひとインタビュー展示】

文字おこし：加藤 剛 / 埜田浩一 / 松生由紀子 / 山本早苗 /

小野寺隆之 / 一條おろち / 西田優香

取材補佐：埜田浩一 / 松生由紀子

英訳協力：HIROSHIMA SPEAKS OUT

取材協力：保田麻友 / 檜原泰一 / HIROSHIMA SPEAKS OUT /

平野由美恵 / 永田政美 / 岡田恵美子 / 河野昭人 / 企画者祖母

折り鶴制作：ご協力頂いた沢山のみなさま

【とろろろに込めるメッセージ】

技術協力：株式会社アーキタイプ

坂本志穂 (統括 / ディレクター)

代島昌行 (テクニカルディレクター)

音楽制作：鎌田まみ

サーバー：松本 創

WEBサポート：久保田涼子 / 西田優香

広島会場設営・運営：株式会社 ファンブ

広島会場ボランティアスタッフ：堤中愛 / 金藤寿希亜 /

前川原思惟子 / 原田奈々 / 棟重知美 / 秋月優実

【自由研究】

デザイン：アベ ケイスケ

消しゴムはんこ：津久井智子

【イベント】

イベントディレクター：小菅達矢

予約：更井さおり

とうろう作りワークショップ：岡田恵美子（被爆者） / 平野由美恵（伝承者） / 三代目春駒（文化人） / 福岡りえ（司会）

ともしびライブ：PORI / 久保田涼子 / しいなとシュウ / 梅原 新 / 岡村直史（映像） / 山本 耕（照明） / 柳田遊寿（PA）
annasekai（受付）

朗読劇「父と暮せば」：柳田ありす / 俵 野枝 / 芳晴 / Jiro Yamaguchi（PA） / 高橋とし子（照明） / 大坊健太（演出）
高田友紀（司会） / 河野昭人（被爆者）

【広島おいしいものコラボメニュー】

野菜：企画者祖母

レモンケーキ：自然派レストラン AGRI

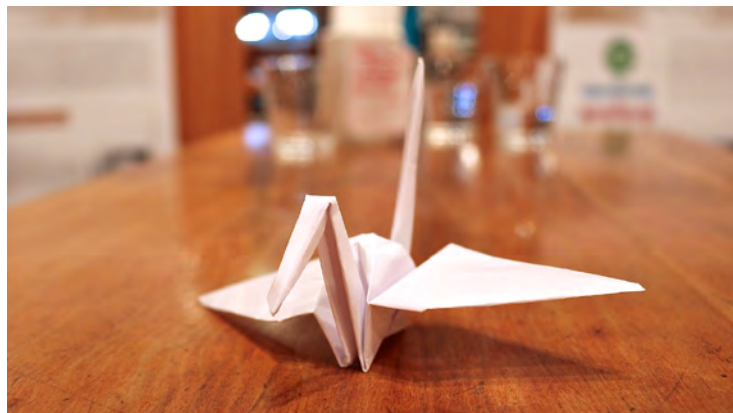
【クラウドファンディング】

サステナクラウドファンディング：古橋あや香

Special thanks：マエキタ ミヤコ

【後援】

広島市，中野区，中国新聞社，広島ホームテレビ，
広島エフエム放送，テレビ新広島，広島テレビ，中国放送，FM
ちゅーピー 76.6MHz，HIROSHIMA SPEAKS OUT，
クリエイター集団 ROOT



【協力】

Peace Porter Project，とうろう流し実行委員会，
自然派レストラン AGRI，（有）水木畳店，
Coco-Factory ナレーター事業部，Baobab Design
Company，津久井智子

【協賛】

株式会社ファンブ，株式会社 DMC 広島，
宮島 大本山 大聖院，森の風ようちえん，
株式会社 セレマ，sgmr/shigemori-design

【Special thanks】

広島平和記念資料館 学芸課 / 啓発課，丸木美術館，
喫茶茶会記，広島大学 COC, Art cafe ELK，鎌倉 FM，
長崎ピースミュージアム，みやじま小町，森本さま

【主催】

ヒロシマ「 」継ぐ展 実行委員会